

## 第1章 近世Ⅰ 脱却と前進―ヨーロッパの夜明け

### 第1幕 ルネサンス―天上に去る神

中世を「暗黒」としてみる／ルネサンスの意味／「文化とは何か1」／新しい時代はイタリア半島から／フィレンツェの春／ローマの三大巨匠／宗教から科学へ／「科学力と軍事力」

015

### 第2幕 宗教改革―我、ここに立つ

キリスト教に自由を与える／神聖ローマ帝国と3人の登場人物／ルターの戦い1―自分との戦い／ルターの内戦2―権威との戦い／「組織について1―内と外」／ルターの内戦3―リンゴの木を植える／その他の国々の宗教改革／ヒステリー化するカトリック／「組織について2―危機は団結を生む」

028

### 第3幕 大航海時代―広がる視野、現れる大陸

中世の海／人魚・片脚族・無頭人―未知なる世界へ／ポルトガルはアジアへ／スペインは新大陸へ／世界周航に挑む／世界をとらえたヨーロッパ

041

### 第7幕 産業革命―競争が患う病

もつと金儲けがしたいとなると／綿織物の衝撃／変わる就業環境・日常生活／競争が患う病

086

### 第8幕 アメリカ独立革命―切り離される新大陸

革命前夜／イギリスの搾取とアメリカの抵抗／「常識」―「自由か死か！」／革命はヨーロッパを巻き込む／アメリカの課題

093

### 第9幕 フランス革命―自由・平等・博愛

革命前夜／テニスコートの誓い／バスティユの襲撃／革命は終わったか／国王の裏切り／国王の裏切りが意味するもの／革命を守れ！／国王の処刑／美德と恐怖の独裁／「組織について4―危機は独裁を生む」

101

### 第10幕 ナポレオン―栄光と流血、賛美と憎悪

英雄の登場／英雄の輝き／英雄の素顔／英雄の最期／「主要国の国民性―英仏」／「新しい国家」が生まれる

120

## 第4幕 絶対主義諸国―陸―陸の攻防

絶対主義国家の構造／「国家」が生まれる／「朕は国家なり」ルイ14世／三十年戦争／初の国際戦争、国際会議、国際法／「ヨーロッパの平和」の問題1／「3枚のペチコート作戦」

052

## 第5幕 絶対主義諸国―海―海の攻防

これからは「金儲け競争」の時代／「太陽の沈まぬ国」―スペイン／オランダのビジネス／勝利するイギリスのビジネス戦略／「組織について3―勝つ組織と負ける組織の違い」

065

## 第2章 近世Ⅱ 破壊と創造―ヨーロッパの飛躍

### 第6幕 イギリス革命―イギリス人の請願

暗黙の了解／革命前夜／ピューリタン革命、海の方こうで起る／オリヴァー・クロムウェル／王のいない政治／名誉革命／革命とは何であったか

075

## 第3章 近代Ⅰ 自由と平等―ヨーロッパの完成

### 第11幕 ウイーン体制―自由の抑圧

会議は踊る／メッテルニヒとタレーランのつくる時代／「ヨーロッパの平和」の問題2／革命は革命を呼ぶ／ウイーン体制の動揺と崩壊

133

### 第12幕 ヨーロッパの完成―自由の実現

自由主義とナショナリズムの実現／イタリアの誕生1―歴史は即興的に演ぜられる／イタリアの誕生2―もう仕事はない／ドイツの誕生1―鉄と血／ドイツの誕生2―歴史的帰結は対仏戦争／「人間とは、国家とは何か（近代以降）」／ビスマルクの操るヨーロッパ／「主要国の国民性―独」／やはり一歩先をいくイギリス

141

### 第13幕 アメリカの発展―建国の神話

フロンティアの開拓／「主要国の国民性―米」／ヨーロッパ大陸に背を向けて／南北戦争とリンカーン／KKK

159

## 第4章 近代Ⅱ 侵略と抵抗—ヨーロッパの時代

### 第14幕 第二次産業革命と帝国主義

—金は稼げるだけ稼ぎ—

今度は重工業で／独占資本／帝国主義の構造／東方問題／  
【主要国の国民性—露】

169

## 第5章 近代Ⅲ 戦争と平和—ヨーロッパの時代からアメリカの時代へ

### 第17幕 第二次世界大戦とロシア革命

—大量殺戮のはじまり—

第一次世界大戦に至る国際関係／対立関係の変化／第一次世界大戦に至る国際関係—バルカン半島での対立／「クリスマスまでには帰れる」／総力戦／総力戦の余波／日本の動き／アメリカの参戦とロシア革命

203

### 第15幕 社会主義の成立と台頭

—若きマルクスの信念—

マルクスの時代の世界／優しいだけの人たち／世界をどう理解し、どう変えるべきか／ヨーロッパの幽霊／マルクスのエントリーシート／過激な人にはガス抜きを

178

### 第18幕 第二次世界大戦後の欧米

—世界恐慌前—平和の「現実」—

大戦のもたらしたものの／平和の「現実」／「ヨーロッパの平和」の問題3／アメリカに抑え込まれる日本／疲弊するヨーロッパと独仏対立の再燃／アメリカは永遠に栄えるか—狂騒の20年代

215

### 第16幕 世界分割

—インド・中国を中心に—のみ込まれるアジア

抵抗するアジア／のみ込まれるインド／立ち向かう林則徐／憂国の士／崩壊する中華世界／日本の夜明け／脱亜／中国の迷走1—辛亥革命／中国の迷走2—孫文の過ち／世界の一体化

186

### 第19幕 第二次世界大戦後のアジア

—復活への指導者たち—

ガンディーの非暴力・不服従運動／「偉大なる魂」／魯迅の白話運動／「文化とは何か2」／孫文から毛沢東へ

227

### 第20幕 第二次世界大戦後の世界

—世界恐慌後—「現実」の崩壊

暗黒の木曜日／ニューデールと善隣外交への転換／守る米英仏と守れない日独伊／満州事変の過ち／日中戦争の過ち／ヒトラーの登場／ヒトラーの手法／併存する二つの対立軸／英仏の弱腰とソ連の傷心

236

### 第23幕 立ちて歩むアジア

—インド・中国を中心に—犠牲と安定—

／冷戦と宇宙／キューバ危機／ベトナムの見えない敵／  
「We shall overcome」／名譽なき撤退／多極化とデタント  
／ベレストロイカとグラスノスチ

294

### 第21幕 第二次世界大戦—世界は地獄を見た

奇妙な戦争／チャーチルとド・ゴールの言葉／独ソ戦／対米戦もはややむなし／太平洋戦争のはじまり—真珠湾奇襲／日本の猛攻—マレー沖海戦／バリは燃えているか—ド・ゴールの帰還／ドイツの降伏—ヒトラーの最期／落日の死闘—ミッドウェー海戦とガダルカナル攻防戦／沖縄県民斯克戦ヘリ／日本の降伏—8月6日から15日にかけて／【主要国の国民性—日本—

250

### 第24幕 現代の問題—オリーブの枝を放さぬよう

パレスチナ問題1—起源／パレスチナ問題2—衝突／パレスチナ問題3—解決の試み／9・11／イラク戦争

301

### 第25幕 ヨーロッパの試練—新しいヨーロッパ

—現代のヨーロッパ／「ヨーロッパの平和」の問題4—

311

## 第6章 現代 対立と融和—アメリカの時代

### 第22幕 冷たい戦争—核のもたらす「平和」—

冷たい戦争と核／鉄のカートンをおろしたソ連、封じ込めたアメリカ／【対立の本質】／二極化と代理戦争／雪解け

271

### ●本書で述べた歴史の見方

318